

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月11日

上場会社名 テレビ東京ブロードバンド株式会社  
コード番号 3786 URL <http://www.txbb.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 雅夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理ユニット 広報・IR部長 (氏名) 渡辺 豪

TEL 03-5733-3888

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	588		63		65		65	
21年3月期第1四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	1,910.31	
21年3月期第1四半期		

(注) 当社は、21年3月期第1四半期は四半期財務諸表を作成していないため、21年3月期第1四半期の経営成績については記載していません。

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
22年3月期第1四半期	1,370		946		69.1		27,765.57	
21年3月期	1,376		881		64.1		25,855.25	

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 946百万円 21年3月期 881百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		0.00	0.00
22年3月期					
22年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	1,268	101.8	7		4		4		117.30
通期	2,850	114.9	100		96		71		2,082.11

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

##### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更	無
以外の変更	無

##### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	34,100株	21年3月期	34,100株
期末自己株式数	22年3月期第1四半期	株	21年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	34,100株	21年3月期第1四半期	34,100株

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ[定性的情報・財務諸表等]3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国の経済は、昨年世界的な金融危機に端を発した不況の影響により、企業業績の悪化や個人消費の冷え込みなど依然として厳しい状況が続いております。

このような経済状況の下で当社は、テレビ東京グループのIT戦略企業として、株式会社テレビ東京との業務提携を深め、モバイル&インターネット分野へ経営資源を投下してまいりました。特に、平成21年5月14日に公表した新たな中期経営計画を着実に実行すべく、「コンテンツ事業」「メディア事業」という事業区分の下、組織体制をコンテンツ特性、ターゲットに合わせ、「コンテンツ事業ユニット」「アニメ事業ユニット」「クロスメディア事業ユニット」の3事業ユニット制へと変更し、事業を推進いたしました。

その結果、当第1四半期会計期間における経営成績は、売上高588,132千円、営業利益63,822千円、経常利益65,714千円、四半期純利益65,141千円となりました。

(注)当社は、前年同四半期は四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期会計期間との比較については記載しておりません。

各事業区分における取り組みは以下の通りであります。

#### コンテンツ事業

当事業におきましては、モバイル向けコンテンツ配信サービスのさらなる拡充を図るとともに、EC・物販、マーチャンダイジング等の事業を推進しました。

モバイル向けコンテンツ配信サービスでは、平成21年3月にオープンした「きせかえ キャラクター」「きせかえSNOOPY」等の新規サイトが堅調に推移し、アニメ分野では、昨年オープンしたモバイルサイト「REBORN! アニメモバイル」が堅調に推移しました。テレビ東京公式モバイルサイト「てれともばいる」では、番組連動施策を積極的に推進し、「モヤモヤさまぁ〜ず2」「ゴッドタン」等の若者向けの深夜番組コンテンツが会員増を牽引しました。

EC・物販、マーチャンダイジングにおいては、4月に、新たなECサイトとしてPC向けの「おかいものSNOOPY」を開始し、新たな販路を構築しております。

また、今後の拡張が見込まれるスマートフォン向けに「相田みつを」等を中心とした新規のサービス開発を行いました。

#### メディア事業

当事業におきましては、テレビ東京公式ホームページ、あにてれ等の企画・開発・制作・運用受託、システムソリューションの受託を中心に取り組みました。

テレビ東京公式ホームページ受託事業においては、4月から5月にかけてテレビ東京で放映した「世界卓球2009」のページ制作等のイベント案件もあり、堅調に推移しました。また、大手コンテンツホルダー向けのソリューション事業においては、平成21年4月に、集英社より、人気マンガ「NANA」のモバイルサイト運営を受託しました。

また、テレビ東京との連携の下、インターネット広告事業に向けた企画、開発業務を推進しました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 財政状態の分析

##### 資産

当第1四半期会計期間末の資産合計につきましては、前事業年度末に比べ5,519千円減少し、1,370,947千円となりました。流動資産は、預け金の増加等により1,127,333千円となりました。固定資産は、ソフトウェアの償却による減少等により243,614千円となりました。

##### 負債

当第1四半期会計期間末の負債合計につきましては、前事業年度末に比べ70,661千円減少し、424,141千円となりました。流動負債は、短期借入金の減少等により419,664千円となりました。固定負債は、4,477千円となりました。

##### 純資産

当第1四半期会計期間末の純資産合計につきましては、四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加等により、前事業年度末に比べ65,141千円増加し946,806千円となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物は、期首に比べ30,661千円増加し111,297千円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、131,585千円の収入となりました。主な収入要因は、税引前四半期純利益65,714千円、減価償却費14,030千円であり、主な支出要因は、仕入債務の減少額9,301千円であります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、30,277千円の支出となりました。主な支出要因は、貸付けによる支出33,804千円であります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、70,646千円の支出となりました。主な支出要因は、短期借入金の純減による支出55,646千円であります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

当社は、平成21年5月14日に発表した通り、当期の取り組みについて、「個人顧客向けコンテンツ開発とサービスの拡充」に事業開発の重点を置き、平成21年3月期の取り組み成果を組織的に展開するために、注力分野を「コンテンツ」「アニメ」「クロスメディア」の3軸としております。

今後の見通しにつきましては、企業業績に底打ち感が見られるものの、雇用情勢の悪化、個人消費の冷え込み等の懸念事項が存在し、依然、経済情勢、事業環境は厳しいものと認識しております。

従って、平成21年5月14日に発表しました業績予想に変更はありません。

今後の経済情勢、計画の進捗状況を見極めた上で、修正開示が必要な場合は、改めて公表いたします。

## 4. その他

### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5 . 四半期財務諸表  
 ( 1 ) 四半期貸借対照表

( 単位 : 千円 )

当第 1 四半期会計期間末  
 (平成21年 6 月30日)

<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	47,181
売掛金	490,928
商品	24,840
制作勘定	354,876
預け金	64,115
繰延税金資産	22,486
その他	145,809
貸倒引当金	22,905
流動資産合計	1,127,333
固定資産	
有形固定資産	50,279
無形固定資産	72,624
投資その他の資産	
敷金	106,633
その他	44,765
貸倒引当金	30,689
投資その他の資産合計	120,709
固定資産合計	243,614
資産合計	1,370,947
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	255,669
短期借入金	41,000
本社移転損失引当金	42,157
その他	80,837
流動負債合計	419,664
固定負債	
長期未払金	4,477
固定負債合計	4,477
負債合計	424,141
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	1,483,500
利益剰余金	536,693
株主資本合計	946,806
純資産合計	946,806
負債純資産合計	1,370,947

( 2 ) 四半期損益計算書  
( 第 1 四半期累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	当第 1 四半期累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)
売上高	588,132
売上原価	352,742
売上総利益	235,390
販売費及び一般管理費	171,567
営業利益	63,822
営業外収益	
受取利息	928
業務受託手数料	834
雑収入	535
営業外収益合計	2,297
営業外費用	
支払利息	226
業務支援費用	179
営業外費用合計	406
経常利益	65,714
税引前四半期純利益	65,714
法人税等	572
四半期純利益	65,141

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	65,714
減価償却費	14,030
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,114
受取利息及び受取配当金	928
支払利息	226
売上債権の増減額(は増加)	13,765
たな卸資産の増減額(は増加)	6,343
仕入債務の増減額(は減少)	9,301
その他	58,844
小計	133,893
利息及び配当金の受取額	1,259
利息の支払額	54
法人税等の支払額	3,513
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>131,585</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	362
無形固定資産の取得による支出	3,500
貸付けによる支出	33,804
貸付金の回収による収入	2,389
関係会社株式の売却による収入	5,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>30,277</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(は減少)	55,646
長期借入金の返済による支出	15,000
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>70,646</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	30,661
現金及び現金同等物の期首残高	80,635
現金及び現金同等物の四半期末残高	111,297

( 4 ) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。



「参考資料」

前連結会計年度に係る連結財務諸表  
(要約)連結貸借対照表

(単位：千円)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成21年3月31日)

<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	80,635
売掛金	504,693
商品	21,551
制作勘定	351,821
繰延税金資産	22,998
その他	147,540
貸倒引当金	13,437
流動資産合計	1,115,803
固定資産	
有形固定資産	53,894
無形固定資産	76,668
投資その他の資産	
敷金	106,633
その他	32,977
貸倒引当金	7,487
投資その他の資産合計	132,123
固定資産合計	262,686
資産合計	1,378,489
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	264,013
短期借入金	111,646
債務保証損失引当金	28,804
本社移転損失引当金	42,157
その他	38,703
流動負債合計	485,325
固定負債	
長期未払金	4,477
固定負債合計	4,477
負債合計	489,802
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	1,483,500
利益剰余金	594,812
株主資本合計	888,687
純資産合計	888,687
負債純資産合計	1,378,489

前年同四半期に係る連結財務諸表  
 (1) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	880,380
売上原価	658,825
売上総利益	221,554
販売費及び一般管理費	299,700
営業損失( )	78,145
営業外収益	
受取利息	2,421
雑収入	159
営業外収益合計	2,581
営業外費用	
支払利息	1,178
持分法による投資損失	8,431
雑損失	476
営業外費用合計	10,086
経常損失( )	85,651
特別損失	
固定資産除却損	637
減損損失	1,575
関係会社株式売却損	1,466
特別損失合計	3,679
税金等調整前四半期純損失( )	89,330
法人税等	26,453
四半期純損失( )	62,877

## (2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

前第1四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失( )	89,330
減価償却費	19,804
のれん償却額	34,410
貸倒引当金の増減額( は減少)	3,547
返品調整引当金の増減額( は減少)	2,830
修繕引当金の増減額( は減少)	535
受取利息及び受取配当金	2,421
支払利息	1,178
持分法による投資損益( は益)	8,431
関係会社株式売却損益( は益)	1,466
固定資産除却損	637
減損損失	1,575
売上債権の増減額( は増加)	120,236
たな卸資産の増減額( は増加)	4,521
仕入債務の増減額( は減少)	33,421
その他	7,671
小計	76,012
利息及び配当金の受取額	2,549
利息の支払額	814
法人税等の支払額	24,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,706
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	748
無形固定資産の取得による支出	5,947
投資有価証券の売却による収入	13,621
貸付金の回収による収入	986
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,911
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額( は減少)	63,333
長期借入金の返済による支出	16,998
配当金の支払額	23
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,354
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	18,736
現金及び現金同等物の期首残高	716,625
現金及び現金同等物の四半期末残高	697,889